

Satellite Communication

CQA 現地審査来る！

当社が、二〇一一年に千葉県経営品質で優勝賞を受賞して七年の月日が経過しました。この七年間は、賞には申請こそしませんでした。毎年報告書は作成していましたが、賞には申請こそしませんでした。そこで昨年、千葉県経営品質賞の最高位である県知事賞獲得に向けて申請しました。

千葉県経営品質賞とは、経営品質向上の考え方を千葉県内の企業・組織に普及させ、顧客視点に基づいた経営革新を推進し、千葉県内の企業・組織が素晴らしい成果を実現し続けることにより、千葉県の発展に寄与することを究極の目的に二〇〇〇年に創設されました。

審査としては、簡単に言う組織プロフィールとリーダーシップ、社会的責任、組織能力などの八つのカテゴリーに対してあなたの会社はどうしてますかというレポートをデータなども含めて五〇ページのレポートにまとめます。ちょうど今、皆さんが読んで感想を日報に書写してますね、その冊子がそのものです。そのレポートを審査員四名が、各自読んでそれぞれの項目で評価して評点を付けます。その前の段階で、レポートにはこんなこと記載しているが本当に行っているんですかという裏付けを取るために現地審査を行うようです。

一月二十五〜二十七日の三日間、その現地審査が本社で行われました。

一日目は社長のインタビューがあり、二日目に社員インタビューがありました。

社員インタビューには、小手店長、上野店長、村中さん、宮島さん、皆藤マネージャー、麻生マネージャー代理、太田統括そして店舗運営支援課関谷主任がインタビューに応じていただきました。全社員の代表として参加していただきました、ありがとうございます。

そして、最終的な結果がでるのが三月になります。それまで審査員の方々が、報告をまとめて審査委員会で協議して決定するようです。一〇〇〇点満点で果たしてどのぐらいになるのでしょうか。ちなみに最高位の県知事賞は、五〇〇点以上だそうです。結果を楽しみにしててください。

県知事賞を獲得したら、きっと千葉県知事、森田健作が表彰式には来てくれるでしょう。

優良企業情報誌に...

社長インタビュー記事掲載される

東京商工リサーチ社が、毎年発行している優良企業を紹介する情報誌に当社が登場しました！

この情報誌は、「Aレベルの会社を選べる」というコンセプトのもと地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介誌です。東京商工リサーチは、信用調査会社の目線で会社の特徴、業績、財務内容を総合的に判断して評点を算出します。その評点が百点満点で五十五点以上を獲得するとこの情報誌に掲載できるのです。約百五十万社の中で五十五点以上の企業は、約十二万五千社です。構成比でいうと9%ということになります。

単純に考えてもこの情報誌に掲載されることは優良企業の証であり、ステータスでもあるのでしよう。

社長インタビューの他に当社の採用情報も掲載されていますので経営トップの熱い思いに共感できる若い人たちがたくさん集まってくれると思います。

この情報誌「A Level エラベル」は、銀行などの金融機関や大学・高校の進路（就職）指導室などに配付されるようです。

Alevel(エラベル) 2019年関東版

